

経済指標ウォッチャー

米ISM景況感指数 製造業・非製造業ともに50を上回る

仕入価格の上昇から消費者物価上昇が顕在化する可能性も

ISM景況感指数とは？

全米供給管理協会（ISM）が製造業・非製造業の購買担当者へのアンケート調査結果をもとに、毎月公表している米国企業の景況感を示す指標のひとつ。製造業が毎月第1営業日、非製造業が毎月第3営業日に公表される。50が景気の拡大・後退の分岐点であり、50を上回ると景気拡大、50を下回ると景気後退を示す。

製造業・非製造業ともに50を上回る

全米供給管理協会(ISM)が3月1日に発表した、2021年2月の製造業景況感指数は、事前予想(58.9)を上回る60.8と前月の58.7から2.1ポイント上昇しました(図表1)。3月3日発表の2月の非製造業景況感指数は、事前予想(58.7)を下回る55.3と前月の58.7から3.4ポイント低下しました(図表1)。テキサス州を中心とした大寒波が非製造業指数の低下に影響したとみられており、市場では低下は一時的なものに留まるとの見方が優勢となっています。

業種別では製造業の18業種中16業種、非製造業では18業種中17業種で活動拡大が報告されており、幅広い業種において景況感の改善が継続しているとみられます。

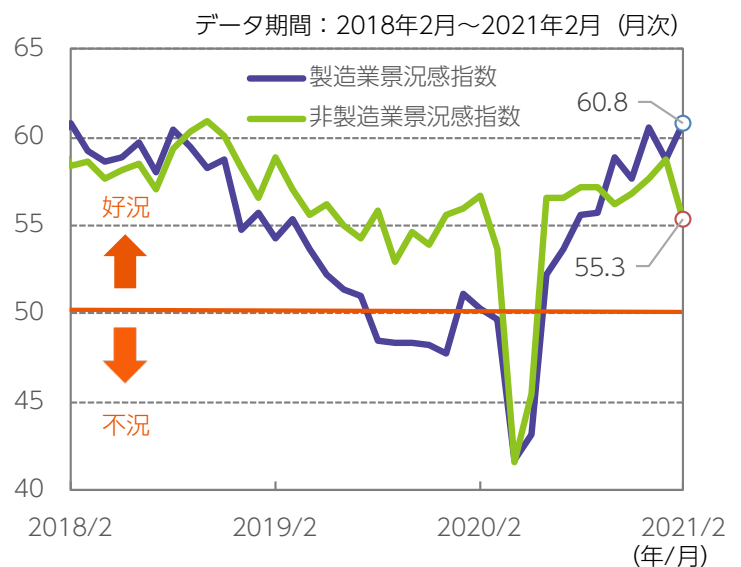
仕入価格の上昇は懸念材料

構成指数では、雇用が製造業54.4、非製造業52.7と50を上回っています。特に製造業は3カ月連続で50を超えており、好調な生産活動を背景に企業が採用を増やし始めた可能性も想定されます。仕入価格は製造業が86.0、非製造業が71.8と非常に高い水準です。原材料不足や供給網の混乱から、企業間では物価上昇圧力が強まっているものと思われる。

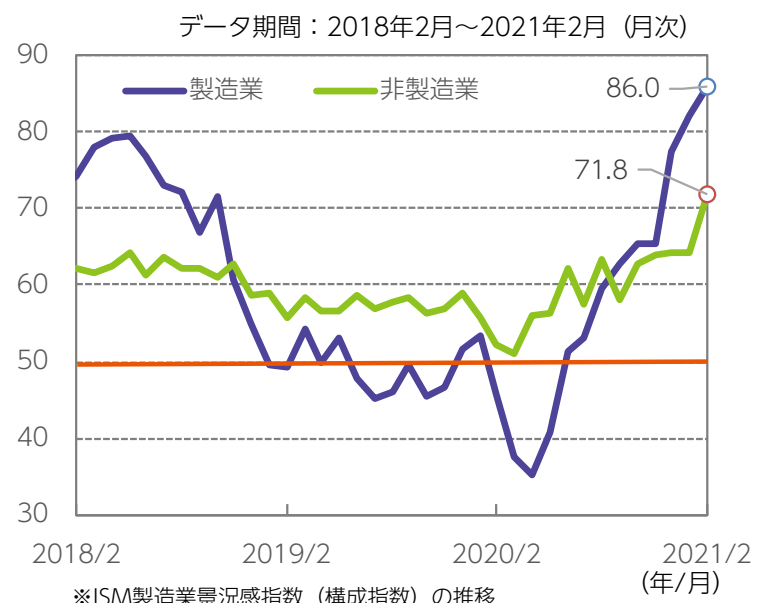
消費者物価上昇に波及するか注目

新型コロナウイルスワクチンの接種普及や追加経済対策等により米国景気の回復ペースが早まるとの期待等から、足元では顕在化していない消費者物価の上昇圧力が強まることもありそうです。インフレ圧力が強まった場合には、FRB(米連邦準備制度理事会)による国債買い入れ等の量的緩和策縮小が前倒しされる可能性を市場が意識し、再び長期金利が上昇することも考えられます。

図表1：製造業・非製造業ともに9カ月連続で50超え



図表2：仕入価格は大きく上昇



出所) 図表1、2はブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

【当資料に関する留意点】

- 当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。
- 当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 当資料のいかなる内容も将来の市場環境等を保証するものではありません。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。
- 当資料に投資信託のグラフ・数値等が記載される場合、それらはあくまでも過去の実績またはシミュレーションであり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
- 投資信託は投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。
- 投資信託の手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品を勧誘するものではないので、表示することができません。

<設定・運用>



ニッセイアセットマネジメント株式会社

商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者

関東財務局長（金商）第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

一般社団法人日本投資顧問業協会

コールセンター 0120-762-506
9：00～17：00（土日祝日・年末年始を除く）
ホームページ <https://www.nam.co.jp/>